



# おやま 商工会だより

発行所 小山町商工会  
小山町小山96-2  
TEL (0550) 76-1100

印刷 エビスLLC  
小山町菅沼  
TEL (0550) 76-3333

## 平成二十一年度通常総会を開催

五月十九日(水)午後二時より、小山町総合文化会館葉の花ホールに於いて、平成二十一年度通常総会が開催された。二十一年度事業報告、二十一年度事業計画他、提出されたすべての議案が承認された。

平成二十二年度の事業活動は、地域経済と地区内商工業者の発展向上を目指して、積極的な支援をすることともに徹底した巡回指導を展開し、会員ニーズを的確に捉えて、事業に反映していく必要があります。本年は商工会法施行五十周年を迎え、行政をはじめ関係機関との連携を密にして、より一層効果的な事業を展開しつつ「地域と共に五十年!」さらにチャレンジ商工会をスローガンに、自己財源の確立と経営革新をはじめ各種経営改善普及事業の推進に邁進いたします。

【重点項目】  
一、商工会組織財政基盤の確立  
会員増強、福祉共済をはじめ各種共済制度の加入勧奨運動を展開し、自己財源の向上を目指しつつ、新たな収益事業を検討し財政基盤の確立を推進する。

二、商工業活性化の推進  
商店街活性化を目指し、高齢化社会に対応したやさしい商店街づくり



と、町内統一販売促進事業等を推進する。近隣市町商工会との連携による広域的事業の展開と、創業、経営革新事業に積極的に取り組む。また大手企業との交流やホームページを活用することにより、積極的な事業経営に取り組む。

三、サービス観光活性化対策の推進  
観光協会との連携を強化し、観光資源の事業化と誘客、集客を図るとともに、優良ブランド品推奨認定商品のPR、普及を支援する。

四、経営革新の推進  
経営革新経営計画の承認を目指す事業所の支援を行い、承認事業所を増やし地域産業の活性化を推進する。

五、情報化の推進  
商工会ホームページの内容等の整備、充実を図る。会員、一般に向けた情報提供をタイムリーに行うことにより、情報発信基地としての役割を遂行する。

六、町行政当局との連携  
商工観光課と連携を図り、地区内商工業の発展と観光の活性化に向けて努力する。

七、巡回指導の強化  
「企業訪問隊」を結成し巡回指導、訪問の実施により、地域小規模事業者の課題とニーズを把握して、事業に反映させ効果的な事業を展開する。

役員辞任により新役員選出(敬称略)  
理事 渋谷 一(明倫)  
理事 山田佳弘(青年部)  
平成二十一年度新入会員は次の皆さんです(敬称略)。  
E.X.T.、紅花、シモンズ陶富士小山工場、中村建築、富士見エステート、オリジナル民芸、しゅくらん、一力、(株)マコトエンタープライズ、テクノモータイブ、居酒屋しまちゃん

## ビジネススマナー 講習会を開催

ビジネススマナー講習会が四月十三日(火)、十四日(水)の二日間、総合文化会館会議室で開催された。町内七事業所から新人、中堅社員十四名が受講した。

講師にアビールコンサルタントである自覚真由美氏を迎え、正しい敬語の使い方、丁寧な表現、応対方法などを学んだ。職場など仕事で客に対応する時に使う「申し訳ございませんが」、「お手数をお掛けしますが」など連文の効果的な正しい言葉使い、電話応対の方法、名刺交換の仕方などを通じて、自分の言動、所作の一つ一つがビジネスチャンスにつながることを身に付けた。

自覚講師は受講者に「仕事に雑用はありません。失敗を恐れずにとんちんかち挑戦して下さい。仕事を通じて成長し、自分自身の商品価値を高めることが大切です。」とアドバイスした。



商売に役立つ商工会の  
**商工貯蓄共済** 掛金は月々1口2,000円  
加入期間は10年間

貯蓄 + 融資 + 生命保険 と3つの機能

静岡県商工会連合会 小山町商工会

福祉共済があなたの暮らしをまもります  
**全国商工会 会員福祉共済**

☆医療特約追加でますます安心(特約追加OK)

医療特約

入院も安心!  
商工会会員福祉共済を補完する医療共済



※詳細は商工会へ



# 青年・女性部ニュース

No.59

部員数 26  
青年部 26  
女性部 123

## 青年部総会開催

四月三十日(金)、青年部総会が駿富苑に於いて開催され、平成二十一年度事業報告、収支決算が承認され、続いて、平成二十二年事業計画、収支予算についても異議なく決定された。任期満了に伴う役員改選では、次の方々が新役員に決まった。

- 部長 山田佳弘(柳YAMADA)
- 副部長 横山鉄朗(駿河興産)
- 会計 佐野正太(理美容セブン)
- 矢野 勤(柳YAKIN)
- 猪股敏二(小山配送)
- 監事 内田幸久(カットスタジオ 1002)
- 北田記章(北田木材)

### 【新部長挨拶】



青年部長 山田佳弘

平成二十二年度青年部が、正部員十九名、賛助部員七名、総勢二十六名で始動しました。

現在、景気の底と言われる程の厳しい経済情勢ですが、この不況の波を乗り越え、青年部員の若手事業者・後継者としての更なる資質向上や成長を目指し、研修事業や他地域との交流会、地域貢献事業等の青年部事業に積極的に取り組んでいきたいです。また、小山町の活性化や地域振興を目指し、少しでも商工会青年部が町の役に立てるよう努力していきます。そのためにも、どうぞ商工会青年部の活動にご理解をいただき、ご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 女性部総会開催

女性部では、五月十二日(水)平成二十二年度総会を開催しました。議長に副部長の勝又美枝子さんが選任され、平成二十一年度の事業報告及び収支決算書の報告がなされました。続いて平成二十二年度の事業計画と予算計画が提案され無事承認されました。

加藤部長は、「地域振興・環境美化等の事業に加えて、健康を管理しながら仲間意識を深めるための講習会を開催します。

また、本年は、商工会法施行五十周年の年にあたり県下の女性部統一事業が計画されています。環境美化運動・募金活動・また、十月に静岡松坂屋で開催される特産品フェアにて小山町を知っていただくために商工会女性部の活動をおしてできるPRの活動を行います。

皆様のご協力のもとに事業を推進していきたいと考えますのでよろしくお願いたします。」と挨拶しました。

総会終了後、商工会顧問税理士の田代登志男先生による、「改正税法と誤りやすい所得税」と題して講演をいただきました。



普段はあまり聴けない事例を紹介していただきながらの講演で、事業所の会計を持つ女性部メンバーが多く、大変興味のある講演でした。

## プレミアム商品券

### 商品券販売期間

七月一日(木)～七月三十一日(土)

### 商品券利用期間

七月一日(木)～九月三十日(木)

### 商品券販売所

館屋、ホワイトハウス、君田屋、橋本屋商店、バラエティーショップ・イセヤ、小山町商工会の町内6カ所Wチャンス

商品券表紙が抽選券になります。当選番号は、八月一日(日)に商品券取扱店の店頭等にて発表します。

## 源泉所得税個別指導会のお知らせ

源泉所得税個別指導会を開催します。対象事業所の方はご出席下さい。

日時 七月七日(水)～九日(金)

午前九時～午後四時

会場 小山町商工会館

須走コミセン(※)

※須走コミセンは九日(金)午後一時三十分～三時三十分のみの開催です。

持ち物 ①源泉徴収簿(資金台帳)

②源泉所得税納付書

※給与受給者一名につき、二一〇円の手数料がかかります。

## 事務局長交代のお知らせ

### 【退任挨拶】



前事務局長 渡辺 喜康

本年三月三十一日を以って、小山町商工会を定年退職いたしました。

商工会在職中は、会員の皆様方には格別なるご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昭和五十年九月に小山町商工会に就職し、同年十一月に富士駿東地区商工会で、初めて人事交流を実施することになり、その対象者として御殿場市商工会へ赴任することになりました。

その後、二年間の交流期間を経て、小山町商工会に帰任し、青年部をはじめ、商業部、工業部、青色申告会、法人会等を担当させて頂いた、数多くの役員の皆様と知り合い、多くのことを学ばせていただきました。

### 【就任挨拶】



事務局長 山崎 健一

本年四月一日付で、商工会の事務局の一員として、皆様のお仲間に加えさせて頂きました。

歴代の事務局長の名を汚さぬ様、努力をする所存でありますので、どうぞよろしくお願致します。

昨年は政権交代と言った大きな変革の年でありましたが、景気の回復力は弱く、依然として厳しい状況が続いております。この様な中、商工会を取り巻く環境は、補助金の削減や会員の減少等課題が多く山積しており、これからは特に、自己財源の確保や自助努力による運営が必要ではないでしょうか。

その為にも、商工会活動の更なる活性化と組織の強化や、巡回訪問等により

商工会の仕事で特に印象深いのは、町制施行八十周年の年に、青年部を中心に「まつりDEおやま」を結成し、夏祭りを復活させて、その後金太郎まつりを、夏祭りとして七月に開催できるようにしたことです。

また、平成十二年から平成十六年にかけて、国道二四六号線の道の駅の商業施設運営について、専門委員会を設置して調査研究し、働ふじおやまを立ち上げたことです。

これらの事業については、いずれも役員の皆様と労苦を共にしながら大きな成果をあげることができ、商工会に勤めて、本当によかったと思えました。

平成十八年に私にとって二度目の人事交流で、清水町商工会へ赴任いたしました。これがきっかけとなって、退職後は清水町商工会へ勤務することになりましたので、今後ともよろしくご指導、ご支援をお願いすると共に、結び、小山町商工会並びに会員の皆様方のご繁栄をご祈念申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

会員の確保に努めると共に、各種共済制度等への加入促進を図り、手数料収入等の確保、併せて、地元ならではの地の利を生かした特産品の開発や、販路の開拓を更に進めるなど、目標を持って、会員のニーズに答える商工会を目指して行かなければならないと思っております。

本年は、商工会法施行五十年という節目の年でもあります。地域の経済団体として、地域商工業の一層の振興に向けて、「地域と共に五十年!」さらにチャレンジ商工会」をスローガンに掲げ、町当局や観光協会等と連携を一層密にして、地域経済の活性化に取り組みんで行かなければならないと考えております。そして、会員の皆様方利用しやすい商工会となります様、明るい職場環境づくりに努めてまいりますので、どうか今後共、会員の皆様のご指導、ご支援をよろしくお願申し上げます。

## ネットde記帳

ネットde記帳を使うと……

1. わずかな時間の記帳でOK
2. 確定申告、節税に有利
3. わずかな経費でたくさんのデータ

～お問い合わせは、いつも身近な商工会へ～